

# THE 市町支援通信

～三重県に生まれ育つすべての子どもに途切れのない支援を～

子ども心身発達医療センターは、途切れのない支援システムの構築を推進しています。

三重県に生まれ育つすべての子どもの発達保障・子育て支援をめざし、子ども心身発達医療センターは多くの市町と共働しながら、以下の取り組みを進めています。

- ①発達総合支援室（保健・福祉・教育の一元化室）・機能の設置
- ②「CLM（チェック・リスト・in 三重）と個別の指導計画」による保育所・幼稚園等での早期発見・支援

\* 「CLMと個別の指導計画」は、子どもの育ちを見極め、適切な支援を行うためのツールです。

- ③みえ発達障がい支援システムアドバイザーの育成支援

## 明和町教育長からのメッセージ

本町においては、「子ども・子育て支援事業計画」を策定し次代を担う子どもたちの権利と利益が最大限に尊重され、子どもたちが健やかに生まれ育つまち、誰もが安心して喜びと生きがいを持って子育てができるまちの実現をめざしています。

子どもの健全育成を推進するための体制づくりの取り組みとして療育事業の充実、相談事業の充実、障がい児保育・教育の充実・就学指導の充実、家庭支援の充実などなどに取り組み、明和町子ども発達支援ネットワーク（巡回相談）、保育所・こども園・幼稚園・小学校・中学校における特別に支援が必要な児童について正しい理解と適正な就学指導を行い、特別支援教育の振興充実を図る明和町就学指導連絡会、関係機関との連携、ライフステージに応じた切れ目のない支援のための自立支援協議会など町独自の支援体制があります。より一層の途切れのない支援を目指すため、教育委員会こども課と健康あゆみ課で支援チームを組み、三重県立子ども心身発達医療センターの方々にご協力いただき、途切れのない発達支援研修会を開催しました。そして「CLMと個別の指導計画」を導入することとし、実施しました。平成31年度は全園で「CLMと個別の指導計画」を実施する計画を立てています。子どもの育ちを見極め、適切な支援を行うことができるよう、急ピッチで進めています

子どもは社会の希望であり、明和町の未来をつくる力です。

「質の高い幼児期の学校教育・保育の総合的な提供」「保育の量の拡大、確保、教育、保育の質の向上」「地域の子ども・子育て支援の充実」の3つを大きな目標とし、乳幼児期からの切れ目のない子育て支援の体制づくりを進めてまいります。



# 尾鷲市

## ～途切れのない発達支援を目指して～

今年度から、尾鷲市福祉保健課に「子育て支援係」を新設しました。

係長（社会福祉士）、保健師2名、社会福祉士、発達支援員（保育士）、家庭児童相談員等で、発達支援を含めた児童福祉の強化を目指し、力を合わせて頑張っています。

また、尾鷲市では、妊娠・出産、保育園・幼稚園、小学校へと、途切れのない支援ができる体制として、福祉保健課（保健師、社会福祉士、保育士）と教育委員会（教員）で「チームおわせ」を構成し、5歳児巡回訪問や園、小学校訪問、年2回の保幼小連絡会等を実施しています。

さらに、早期からの発達支援にも力をいれており、毎日通う園での適切な支援が子どもたちの成長に効果的であることから、保育園、幼稚園と連携して、平成16年度から「CLMと個別の指導計画」を導入し、現在は、市内の全園で実施しています。

今年度からは、「CLMと個別の指導計画」専任コース研修を修了した保健師が加わり、「CLMと個別の指導計画」のさらなる普及、実践につながるよう力を入れ取り組んでいます。

巡回指導では、CLMコーチと発達支援員が、保育園、幼稚園を巡回して、園長、主任、担任、加配保育士と、CLMプランを検討、作成し実践につなげています。

そして、特別支援サークル（保育士研修）において、実践しているCLMのプランや支援グッズを持ち寄り、取組内容やその成果を発表し合い、共有して、保育士のスキルアップにつなげています。

保育士からは、「子どもの成長を感じることができた」「クラスの支援にもつながりクラス全体が落ち着いた」「成功体験の積み重ねやほめる支援が子どもの自信につながることを実感した」「要因を知ることが適切な支援につながるということがわかった」「CLMでの気づきや学びを普段の保育に生かすことができた」などの声がきかれ、CLMを活用した発達支援の成果を日々実感しています。

今後も、子ども心身発達医療センターさんのご指導をいただきながら、CLMを中心とした発達支援の充実に努めるとともに、保健・福祉・教育の連携を強化し、子どもたちが安心して笑顔で成長できるよう、支援の向上に努めていきたいと思っています。



～子どもの笑顔は先生の笑顔から～  
「チームおわせ」と各園の皆さん



<評価会>

担任、園長、主任、小学校の先生も  
交えてロールプレイで確認します。

# 研修者報告会

## 1年間の研修成果を皆様にご覧いただきました

平成31年2月26日(火)センター講堂にて「みえ発達障がい支援システムアドバイザー研修」研修者報告会を開催しました。

今年度の派遣5市町（東員町、川越町、菰野町、鈴鹿市、志摩市）の課長さんをはじめ多くの関係者の方々、2019年度以降研修派遣を検討されている市町の関係者、センター職員、分校職員など多数の参加をいただきました。今年度の研修内容を地域支援課職員から説明後、研修者5名がそれぞれの研修成果を報告しました。研修者の学びの一部を紹介します。

### 「CLMと個別の指導計画」研修



【テーマ】最後まで参加できる集団活動を考える

【学び】子どもの発達や行動の要因を考え、子どもが成功体験できる活動を計画し、子どもの目標を絞り込み、担任のほめるポイントを明確にした。子どもも担任も目標を達成できた。「CLMと個別の指導計画」は、まさに、担任のための保育のシナリオであると学んだ。

【テーマ】知的障害を伴う3歳児自閉症スペクトラム児への自由あそびの支援

【学び】「CLMと個別の指導計画」は、気になる子だけでなく、加配保育士が配置されている子にも有効。実年齢ではなく、発達に見合ったあそびを提供し、子どもが物を介して遊べるようになることで、泣き叫びや飛び出しが減った。あそびの提案ができる力をつけていきたい。



### 外来発達療育研修



【テーマ】外来発達療育対象児Aくんを通して、アドバイザーの役割を考える

【学び】学童年齢の外来発達療育で有効であった予防的支援を、在籍校の環境に合わせて実践し、効果があった。就学前から、子どもの特性に合わせた具体的な支援を実践し、学校に引き継ぐことがアドバイザーの役割の一つであると学んだ。

### 病棟療育研修

【テーマ】中3 男児の入院治療を通して、アドバイザーの役割を考える

【学び】対象児との関わりやケースカンファレンスを通して、問題行動の背景を探り、自立への支援の一部を実践した。その中で、幼児期の支援の重要性、中学生との関係構築の難しさ、希望を持たせて伴走することの効果等を学んだ。アドバイザーとして、子どもの発達を見極め、ライフステージに応じた子育て支援や園・学校への具体的な支援をバックアップしていきたい。



5名の研修者からご挨拶



巡回で使用した支援アイテム

# 2019年度の取り組み(予定)

紀北町、明和町にも「CLMと個別の指導計画」を導入いただき、県内全ての市町で活用いただけることになりました。継続して県内における「途切れのない支援システム」の構築を市町の皆さんと一緒に進めます。関係者の皆様には、今後ともご理解とご協力をお願いします。

**2019年度行事予定 (2019年3月現在の予定です。都合により変更する場合があります。)**

## みえ発達障がい支援システムアドバイザースキルアップ研修会

2019年4月16日(火曜日) 子ども心身発達医療センター 講堂  
対象：みえ発達障がい支援システムアドバイザー

## 途切れのない発達支援研修会 圏域ワークショップ(初級)

2019年5月12日(日曜日) 朝日町：朝日町保健福祉センター  
2019年5月19日(日曜日) 子ども心身発達医療センター 講堂  
2019年5月26日(日曜日) 子ども心身発達医療センター 講堂  
対象：保育士・教員・保健師等子ども支援に携わっている方、関係行政職員等

## 「CLMと個別の指導計画」作成 初級プラス研修

2019年8月6日(火曜日) 子ども心身発達医療センター 講堂  
対象：初級研修修了者、実践又は指導経験者、アドバイザー・コーチの推薦者

## シンポジウム

2019年7月30日(火曜日) 三重県総合文化センター 中ホール  
対象：県民一般

## みえ発達障がい支援システムアドバイザー研修会「ミニ学会」

2019年11月17日(日曜日) 子ども心身発達医療センター 講堂  
対象：みえ発達障がい支援システムアドバイザー

## 「CLMと個別の指導計画」実践報告会

2019年12月15日(日曜日) 三重県総合文化センター内 フレンテみえ多目的ホール  
対象：保育士・教員・保健師等子ども支援に携わっている方・関係行政職員等

## 研修者報告会

2020年2月28日(金曜日) 子ども心身発達医療センター 講堂  
対象：研修者派遣市町関係職員等

※2019年4月1日現在

※児童精神科外来

担当医一覧

※初診予約専用ダイヤル

**059-253-2020**

|    | 月    | 火    | 水    | 木    | 金    |
|----|------|------|------|------|------|
| 1診 | 中島医師 | 金井医師 | 高城医師 | 金井医師 | 大槻医師 |
| 2診 | 柿元医師 | 中西医師 | 中野医師 | 中西医師 | 中野医師 |
| 3診 | 大立医師 | 中島医師 | 大槻医師 | 加藤医師 | 藪医師  |
| 5診 | 前田医師 | 藪医師  | 柿元医師 |      | 大立医師 |

平成31年(2019年)3月15日

<発行>三重県立子ども心身発達医療センター 発達総合支援部 地域支援課

〒514-0125 三重県津市大里窪田町 340番5 代表電話:059-253-2000 FAX:059-253-2029

MAIL:childc@pref.mie.jp URL:http://www.pref.mie.lg.jp/CHILDC/